

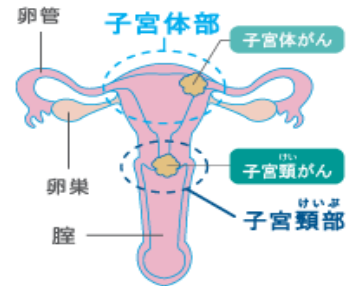
こちら、よんひがしです。

近畿中央病院
産婦人科病棟
2012年 9月号
VOL. 13

今回は、子宮頸がんとうつがんワクチンについてのお話です！！

★ 子宮頸がんとは・・・

子宮頸がんは女性特有のがんとしては、乳癌に次いで罹患率が高く特に20～30代のがんでは第一位！となっています。日本では、毎年1万人もの女性が新たに子宮頸がんにかかっています。



★ 子宮頸がんの原因

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの感染が原因で起こることが知られています。HPVはとてもありふれたウイルスで性交渉の経験がある女性の80%以上が50歳までに感染を経験すると言われています。

★ 子宮頸がんの症状

初期には症状がほとんど現れないところが、発見を遅らせる原因となっています。進行すると、性交渉の時に出血する、生理に関係のない出血がある、茶色のおりものが増え悪臭を伴う、下腹部や腰が痛むなどの症状があります。

ワクチンによる予防接種と定期的な検診で子宮頸がんを予防しましょう



★ 子宮頸がんワクチンについて

ワクチンは、肩の近くの腕の筋肉に接種します。

初回投与、初回投与から1ヵ月後 または 2ヵ月後、6ヵ月後の合計3回の接種が必要です。

| 主な副反応 | |
|--------------|---|
| ● 頻度10%以上 | ：かゆみ、注射部分の痛み・赤み・腫れ、胃腸症状(吐き気、嘔吐、下痢、腹痛など)、筋肉の痛み、関節の痛み、頭痛、疲労 |
| ● 頻度1～10%未満 | ：発疹、じんましん、注射部分のしこり、めまい、発熱、上気道感染 |
| ● 頻度0.1～1%未満 | ：注射部分のビリビリ感/ムズムズ感 |
| ● 頻度不明 | ：失神・血管迷走神経発作(息苦しい、息切れ、動悸、気を失うなど) |

重い副反応として、まれに、アナフィラキシー様症状(血管浮腫・じんましん・呼吸困難など)があらわれることがあります。

★ 当院では、1回 15,000円で予防接種を行っています

子宮頸がんワクチンは、2種類あるのでお医者さんと相談して決めましょう。

編集：
嵯峨、鈴木、廣瀬